

movacal.netの今月のリリース機能について、お知らせいたします。

リリース予定日

2013/10/16

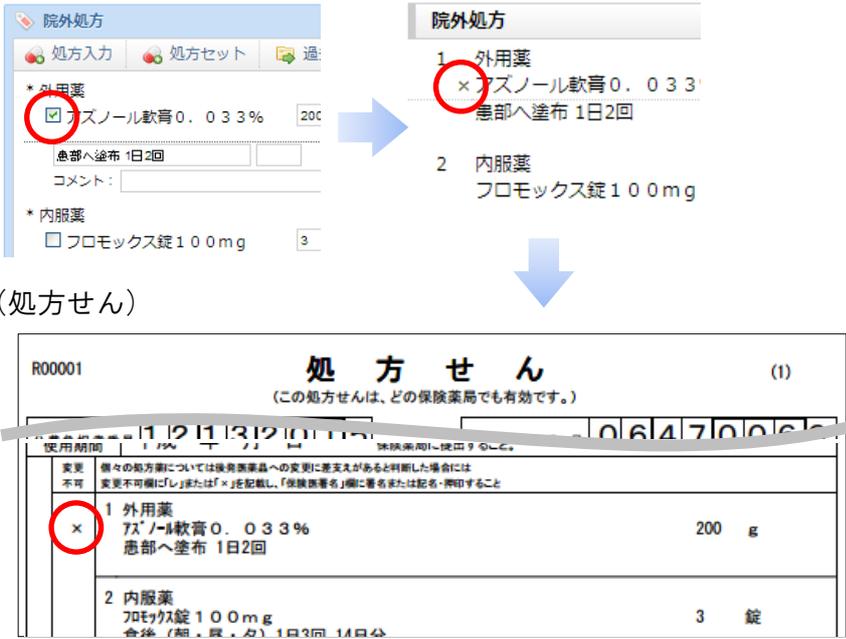
※注 リリース予定日はやむを得ない事情で変更になることがあります。

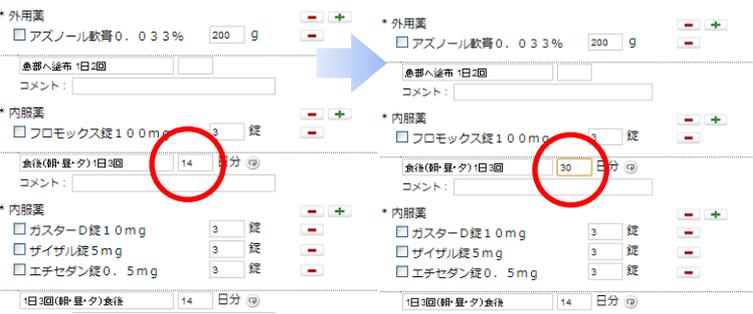
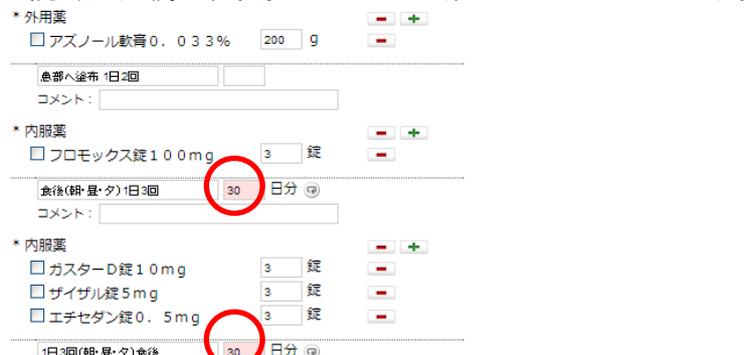
※注 当案内送付後にリリースする機能が追加になることがあります。追加になった機能の詳細につきましては次回のリリース案内に掲載いたします。

リリース内容詳細

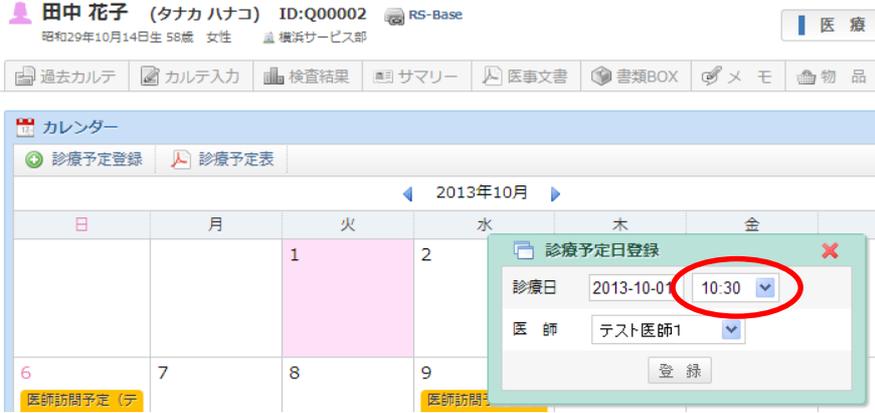
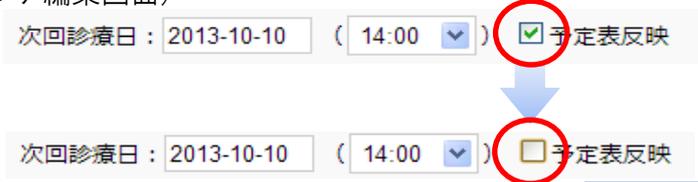
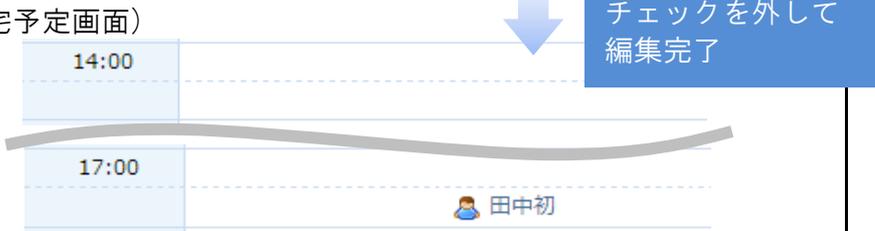
今月のリリース内容と操作方法について、記載致します。

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法
1	看護記録のバイタル情報をカルテで取得	<p>看護記録で入力したバイタル情報を、カルテ入力の「バイタル取得」ボタンで取得できます。</p>  <p>※カルテの診療日と同じ日の看護記録のバイタル情報を取得します。 ※看護記録が同日に複数ある場合、直近で入力した看護記録のバイタル情報を取得します。</p>	<p>【看護師】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様の画面を開きます。 2. 「看護」を押します。 3. 看護記録のバイタル情報を入力します。 4. 「送信」を押します。 5. 「OK」を押します。 <p>【医師】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様の画面を開きます。 2. カルテ入力を開きます。 3. 診察開始を押します。 4. 入力ウィザード、または、所見欄の「バイタル取得」ボタンを押します。 5. 「OK」を押します。 <p>→看護記録のバイタル情報がカルテに入ります。</p>
2	温度板	温度板が追加になります。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様の画面を開きます。 2. 「看護」を開きます。 3. 「温度板」を開きます。

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法
3	後発薬に変更不可	<p>処方せんの「変更不可」欄に×をつけられます。</p> <p>(カルテ入力/カルテ編集) (過去カルテ)</p>  <p>(処方せん)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カルテ入力またはカルテ編集を開きます。 2. 院外処方欄で、変更不可にしたい薬剤名の前に、チェックを入れます。 <input checked="" type="checkbox"/> アズノール軟膏0.033% 3. 診察完了／編集完了、または、中断を押します。 4. 「処方せん」ボタンを押します。 5. 印刷します。
4	処方せん内の薬剤数	<p>1枚の処方せんに印字する薬剤が多くなります。 同じ数の薬剤を処方した場合、今までより処方せんの枚数が少なくなりますので、ご注意ください。</p>	-

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法
5	処方日数の一括変更	<p>院外処方入力時、処方日数の変更を一括で行えるようになります。ただし、日数の指定がない処方、回数指定の処方に変更しません。</p> <p>例) 以下1、2、4の日数指定の薬剤を一括変更できます。</p> <p>1 内服薬 カロナール錠200 200mg 3錠 ムコスタ錠100mg 3錠 1日3回(朝・昼・夕)食後14日分(一包化)</p> <p>2 内服薬 ノルバスク錠2.5mg 1錠 1日1回(朝)食後14日分</p> <p>3 外用薬 アズノール軟膏0.033% 200g 患部へ塗布 1日2回</p> <p>4 内服薬 フロモックス錠100mg 3錠 食後(朝・昼・夕)1日3回14日分</p> <p>5 頓服薬 ユーパン錠0.5mg 1錠 不安時10回分</p>	<p>1. カルテ入力またはカルテ編集を開きます。 2. 院外処方欄で、日数指定の薬剤の、いずれか1つの日数を変更します。</p>  <p>3. 日数の右の更新マーク  を押します。</p> <p>4. 『日数を一括で変更しますか?』と聞かれます。 5. 「OK」を押します。 6. 院外処方欄の、変更になった日数がピンクになります。</p> 

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法																		
6	処方せんページ数印字	<p>処方せんの右上に、処方せんのページ数を印刷するようになります。</p> <p>(1枚目)</p>  <p>(2枚目)</p> 	-																		
7	検査結果の表示色変更	<p>正常範囲の上限を超えた場合はピンク、下限を下回った場合は水色で表示します。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中性脂肪 35-149(MG/DL)</td> <td></td> <td>111</td> <td>450 (H)</td> <td>40</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>LDL-C 70-139(MG/DL)</td> <td></td> <td>113</td> <td>121</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>アルブミン 3.8-5.3(G/DL)</td> <td></td> <td>3.6 (L)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	中性脂肪 35-149(MG/DL)		111	450 (H)	40	-	LDL-C 70-139(MG/DL)		113	121	-	-	アルブミン 3.8-5.3(G/DL)		3.6 (L)	-	-	-	<ol style="list-style-type: none"> 患者様の画面を開きます。 「検査」タブをクリックします。
中性脂肪 35-149(MG/DL)		111	450 (H)	40	-																
LDL-C 70-139(MG/DL)		113	121	-	-																
アルブミン 3.8-5.3(G/DL)		3.6 (L)	-	-	-																
8	検査結果を所見へコピー	検査結果を所見にコピーできるようになります。	<ol style="list-style-type: none"> 入力ウィザードの「検査結果」のボタンを押します。 検査結果を貼り付けます。 																		

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法
9	カレンダーから訪問予定時刻を登録	<p>患者のカレンダーから訪問予定を登録する際、時刻も入力できるようになります。</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様の画面を開きます。 2. 「医療」または「看護」を開きます。 3. 「カレンダー」を開きます。 4. 「診療予定登録」を押します。 5. カレンダー上の診療予定日をクリックします。 6. 時刻を選択します。 7. 医師を選択します。 8. 「登録」を押します。 <p>※4、5の操作順はどちらでもかまいません。</p>
10	カルテ編集時の次回診療日反映	<p>カルテ編集時に、「予定表反映」のチェックを外して「編集完了」または「中断」をすると、カルテに記載している次回診療日を、在宅予定に反映しないようになります。</p> <p>(カルテ編集画面)</p>  <p>(在宅予定画面)</p> 	<p>【カルテの次回診療日を予定表に反映させないとき】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カルテ編集を押します。 2. 次回診療日の「予定表反映」のチェックを外します。 3. 編集完了／中断を押します。 <p>【カルテの次回診療日を予定表に反映させるとき】 これまでの操作と変わりありません。 予定表反映のチェックを外さないで操作してください。</p>

No.	カテゴリ	変更内容	操作方法
11	医事文書のフォーマット変更	居宅管理指導書に訪問診療日、ご家族様への連絡事項、連携先各位への連絡事項が記入できるようになります。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様の画面を開きます。 2. 医事文書を開きます。 3. 「新規作成」を押します。 4. 居宅管理指導書を選択します。
12	右メニュー	右のボタンを押すと、右側に右メニュー(本日の予定など)を開きます。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 右上のマークを押します。 2. 右端に右メニュー(本日の予定など)が表示されます。  <p>The screenshot shows the top navigation bar of the 'movacal.net' application. A red circle highlights a blue menu icon (three horizontal lines) in the top right corner. Below the navigation bar, the main content area is visible, including a patient profile for '佐藤 花子' and a list of medical records on the left, and a detailed view of a record on the right.</p>